

2023

川口市議会議員

野口ひろあき 議会報告



家族の力になります

子育て・教育、暮らし、環境、地域経済 真剣に取り組みます。



野口ひろあきプロフィール

鳩ヶ谷小／鳩ヶ谷中／蕨高／上智大学文学部新聞学科卒業
広告代理店勤務を経て現職

<議会での経歴>

鳩ヶ谷市議(4期) 議長／監査委員／総務、予算、決算、環境センター問題調査特別、議会改革 各委員会委員長

川口市議(3期) 監査委員／議会運営、一般・企業会計決算、総務、建設消防、環境・経済・文教 各委員会委員長

戸田ボートレース企業団副議長
自由民主党川口市議会議員団所属

<他の経歴>

鳩ヶ谷商工会副会長／川口法人会理事／川口市空手道連盟相談役／鳩ヶ谷ロータリークラブ副会長／御成道歩行者天国実行委員会委員長／鳩ヶ谷駅ストリートピアノ設置実行委員会事務局長／学校法人松陰学園みのりこども園事務局長

4 鳩ヶ谷公民館 全面改築し開館 地域住民の要望かなう・エレベーターも完備

令和3年10月より実施されていた川口市立鳩ヶ谷公民館の新築工事がこのほど完了し、4月1日に開館の運びとなりました。

築後50年以上が経過し、老朽化が目立っていた旧鳩ヶ谷公民館は、高齢化の進展に伴い、エレベーターの設置・バリアフリー化、さらには全面改築の声が上がっていました。これを受け、平成31年2月に鳩ヶ谷公民館区自治会長会16

名の皆さんが、連名で市に要望書を提出。翌月の平成31年3月定例会での私・野口の一般質問に答える形で、奥ノ木市長から同公民館を全面的に建て替える方針が発表されていました。

新築なった鳩ヶ谷公民館は、旧公民館同様、地域の方々の学習の場、ふれあいの場として、さまざまな講座、各種サークル活動等で大いに活用されることが期待されます。



●鳩ヶ谷公民館全景

○鳩ヶ谷公民館概要

- ・階数 地上3階
- ・延床面積 2,042.73㎡
- ・建築面積 709.78㎡
- ・敷地面積 1,049.63㎡
- ・総事業費 1,117,000千円
(見込み=設計、解体、建設工事等)

館内案内図



●ホール



●日本間

新しい沼田公園

防災機能を備えて リニューアルオープン

旧鳩ヶ谷市民プール跡地である沼田公園が、防災機能を備えた公園として再整備され、4月1日にリニューアルオープンの運びとなりました。

同公園は地理的に川口市の中心に位置しており、緊急輸送道路に指定されている国道122号に接しているなど、交通利便性の高い立地を活かし、周辺住民の一次避難場所となるよう、防災器具などを備蓄する「防災倉庫」や、普段はベンチとして使用し災害時に炊き出しなどが可能となる「かまどベンチ」、断水時にも生活用水としての利用が可能な「耐震性貯水槽」など、いざという時に威力を発揮する様々な防災施設が設置されています。

通常時は、子ども達のがびのびと遊べる大型の複合遊具や、ご高齢の方にご利用いただき、その健康維持につながる様々な健康器具、さらには、公園周囲の園路をウォーキングコースとして整備するなど、誰もが安全で快適に利用できる憩いの場として活用されることが期待されます。

川口市との合併前の平成22年に老朽化等を理由に「休止」となった旧鳩ヶ谷市民プール。その跡地利用については、プール周辺自治会の代表を交えた「沼田公園市民利用検討会」で、防災機能を備えた公園にとの基本方針が提案されていました。しかし、その後長期にわたり事業化は実現せず、私・野口も平成23年12月定例会を皮切りに7度に及ぶ一般質問等で、市に対しプール施設の早期解体、防災公園の実現を訴えて参りました。それがようやく実を結んだことは、感慨深いものがあります。

○沼田公園概要

- ・面積 14,810㎡
- ・駐車場台数 7台（うち障害者用駐車場2台含む）
- ・総事業費 769,272千円（設計、解体、整備工事等）



●沼田公園



●防災機能を備えた公園に

東消防署スタート

消防局旧鳩ヶ谷分署 新たな防災拠点として

消防局旧鳩ヶ谷分署は、鳩ヶ谷地区の防災の要として、市民の安全・安心のため、火災、救助、救急等の任務を担ってきました。しかし、同分署の建物は昭和40年の建設後、50年以上が経過しており、大地震等の発災の際、その機能を果たせない恐れがあると指摘されていました。

私・野口も合併前より、議会において再三、同分署庁舎の建て替へを訴えて参りました。これを受け、奥ノ木市長は同分署を南消防署、北消防署に続く3番目の消防署として建て替えることを決定。令和2年度予算に基本設計に係る予算を計上し、今回の新築・組織改正が実現しました。

新たな消防署が、市のほぼ中心に置かれることで、災害対応力の強化と火災予防行政がさらに充実し、「誰もが安全・安心に暮らせるまち」にまた一步近づくことが期待されます。



●東消防署全景

○東消防署概要

- ・構造 鉄筋コンクリート造（地上4階、地下1階）
- ・延床面積 2,999.16㎡
- ・建築面積 1,006.61㎡
- ・総事業費 1,960,000千円（見込み＝設計、解体、建設工事等）
- ・配備車両
 - ・はしご付消防自動車1台・消防ポンプ自動車1台
 - ・救助工作車1台 ・小型動力ポンプ付積載車1台
 - ・指揮車1台
 - ・高規格救急自動車2台（うち1台は予備車）
 - *資機材運搬車1台 *支援車1台
 - *消防ポンプ自動車（予備車）1台
 - *消防団車両（第11支団第1分団・ポンプ車）1台

*：車庫棟建設後

川口市東消防署の管轄地域

管轄区域

坂下町1～4丁目、桜1～6丁目、鳩ヶ谷本町1～4丁目、大字里、大字辻、大字前田、大字三ツ和、三ツ和1～3丁目、鳩ヶ谷緑町1～2丁目、南鳩ヶ谷1～8丁目、八幡木1～3丁目、大字赤井、赤井1～4丁目、大字東本郷、東本郷1～2丁目、本蓮1～4丁目、大字蓮沼、江戸袋1～2丁目、江戸1～3丁目、大字前野宿、大字東貝塚、大字大竹、大字峯、大字新堀、新堀町、大字榛松、榛松1～3丁目、大字安行原、大字安行領家、安行出羽1～5丁目、大字安行慈林、大字安行、大字安行吉岡、大字安行藤八、大字吉蔵、大字安行北谷、大字安行小山、大字安行西立野、大字戸塚、戸塚1～6丁目、戸塚東1～4丁目、東川口1～6丁目、戸塚缺町、戸塚境町、戸塚南1～5丁目、大字西立野、大字長蔵新田、長蔵1～3丁目、大字久左衛門新田、大字藤兵衛新田、大字行衛、北原台1～3丁目、大字差間、差間1～3丁目

令和5年度当初予算

総額4,398億8,100万円＝史上最高額

川口市の令和5年度当初予算が、3月議会において原案通り可決成立しました。同予算中、一般会計は対前年度当初比6.3%増の2,335億8,000万円。国民健康保険、介護保険を始めとする特別会計は、同じく0.4%増の1,446億5,100万円。水道、病院等の企業会計は、ほぼ前年同額の616億5,000万円。総額で同じく3.4%増の4,398億8,100万円と史上最高額となっています。

一般会計の歳出では、民生費が994億5,245万円と全体の42.6%を占めています。次いで衛生費が全体の12.5%となる292億2,605万円。教育費が同じく11.6%の270億2,584万円となっています。

一方、歳入では市税が全体の42.6%で994億8,375万円。次いで国庫支出金が同じく20.2%の472億7,607万円。市債が11.8%の275億9,230万円となっています。

一般会計歳出面での主な事業は以下の通りです。()内は予算額・単位千円。

○情報システム費 (1,273,855)

情報システムの保守管理を行うほか、行政手続きのオンライン化、AI・RPA、テレワーク、システムの内製化などのDX推進に向けた環境を整備するもの。

○新庁舎建設事業 (1,351,104)

新庁舎2期棟の建設工事を行うもの。
(令和4～7年度4ヶ年継続事業。総事業費156億5,260万円。)

○グリーンセンター再整備事業 (2,521,150)

川口市立グリーンセンター活性化基本計画に基づき、再整備を行うもの。第2工区整備事業。
(令和5～7年度3ヶ年継続事業。総事業費95億5,700万円。)

○仮称東川口駅前行政センター開設準備ほか2事業 (105,720)

老朽化した戸塚支所に替わり、行政センターを設置するもの。
(令和6年5月開所予定)

○障害者短期入所施設建設事業 (24,820)

旧しらゆりの家跡地に障害者短期入所施設を建設するため、実施設計等を行うもの。

○ヤングケアラー支援事業 (108,393)

家事や介護など家族の世話を日常的に行うヤングケアラーに対し、身体的・精神的・経済的負担に対応した支援を行うもの。

○私立幼稚園支援事業 (2,268,500)

私立幼稚園に通園する園児の保護者の負担軽減や更なる教育内容の充実を図るため、各種支援を行うもの。

○小・中学校施設維持補修・整備費 (2,458,154)

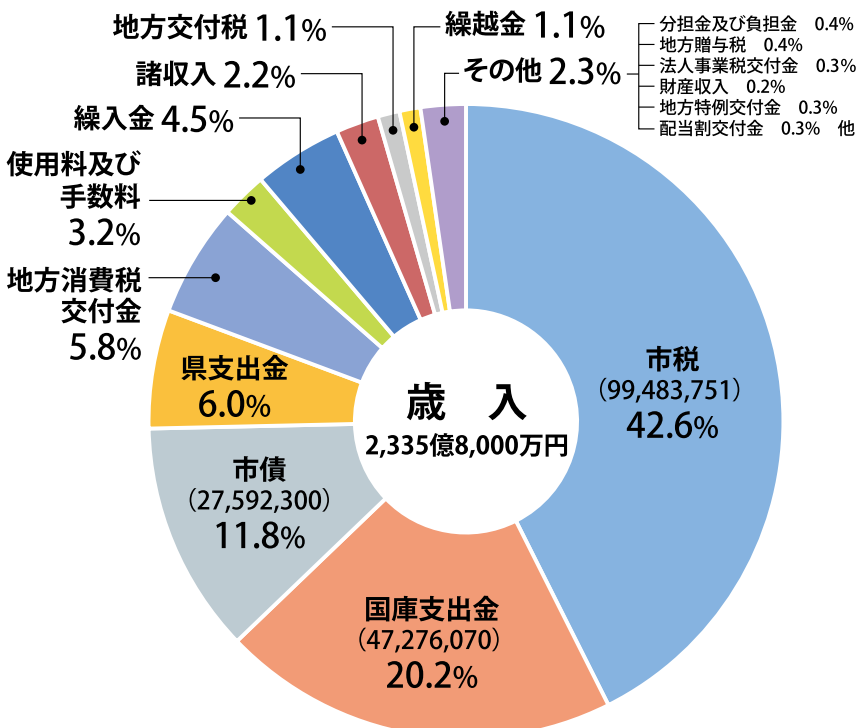
小・中学校施設の維持補修・整備を行うもの。

○区画整理事業区別事業 (4,162,397)

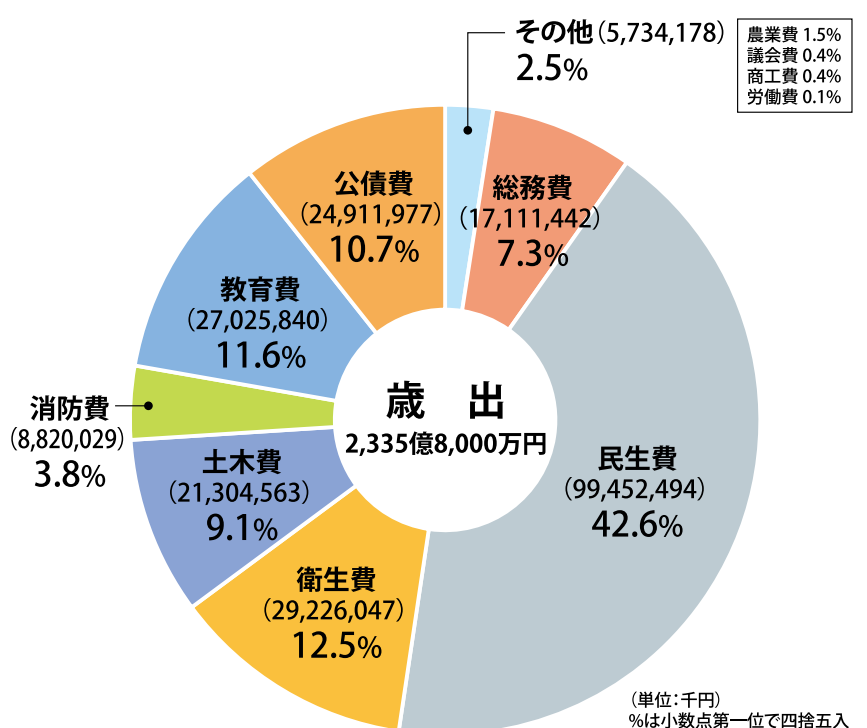
各区画整理事業区において、街路築造工事、物件補償等を行うもの。
(里事業〈鳩ヶ谷高校周辺〉予算額:7億2,035万2千円)

○住宅市街地総合整備事業 (607,809)

各地区における住宅密集地の防災性の向上及び住環境の改善等を推進するため、住宅市街地総合整備事業を導入し、総合的な整備を行うもの。
(桜町地区住宅市街地総合整備事業 予算額:6,352万6千円)
(里地区住宅市街地総合整備事業 予算額:7,147万円)



一般会計款別割合【歳入】



一般会計款別割合【歳出】

(単位:千円)
%は小数点第一位で四捨五入

野口ひろあきの一般質問

令和5年3月議会での一般質問（抜粋）です。



1. SKIPシティの今後について

● C1街区基本・実施設計の内容

【答弁・市長】誘致に成功したNHK川口施設の経済波及効果に加え、更なる市内経済の活性化を目指し、事業計画を進めている。具体的には、本市が建設予定の行政施設に、川口商工会議所をはじめとする経済関係団体を誘致し、各種ビジネス支援をワンストップ化するなど、利用者の利便性向上を図って行く。今年度から、行政施設の基本設計を行っており、来年度には実施設計が完成する予定である。

● B街区NHK川口施設（仮称）基本計画の概要

【答弁】SKIPシティB街に整備されるNHK川口施設は、鉄骨造地上4階建て、延床面積約47,000㎡の建物で、令和5年度には着工する予定とのこと。同施設は国内最大級の1,000㎡相当のドラマスタジオを含む6つのスタジオが整備され、大河ドラマや朝の連続テレビ小説など、東京で制作されるNHKドラマの大部分を制作するとのことである。

【感想】20年間“塩漬け”となっていたSKIPシティB,C街区がいよいよ動き出すわけで、本市産業の振興と市内経済発展の拠点としてのSKIPシティに大いに期待したいと思います。

2. 鳩ヶ谷駅、見沼代親水公園駅間のアクセス向上について

【答弁】現在、両駅間には路線バスの運行が無いことから、更なるアクセス向上が課題であると認識している。今後は市民ニーズの把握に努めるとともに、交通事業者と連携して、対策について議論して行く。

【感想】議会では日暮里・舎人ライナー延伸の話も出ていますが、同線の総事業費は、約10Kmで約1,600億円だったとのこと。仮にこれを鳩ヶ谷駅まで延伸すると、距離が約3.7Kmですので、建設費は約400億円と想定されます。ここを私・野口が昨年の12月議会で提案した“都市型ロープウェイ”にすると、50億円程度で済むのかなとも考えます。ぜひ、多角的・多面的な調査・研究をお願いするところです。



●鳩ヶ谷駅



●見沼代親水公園駅

3. 有事における避難所等の体制強化について

● 避難所の生活環境の向上

ア. 避難所の環境について

【答弁】本市では、避難所の運営及び生活環境向上のため、全施設で避難所運営マニュアルを作成している。物的支援として、本市では段ボールベッドを含む物資供給に係る協定の締結。感染症対策にも活用できるワンタッチパーティションを全避難所で備蓄している。また、国・県からのプッシュ型支援を受けることで、避難者の生活環境を長期的に維持することが可能となっている。避難所の体制強化については、協定の締結及び備蓄品の整備に引き続き取り組んで行く。

イ. ペットの同行避難について

【答弁・市長】ペットを飼育する方々にとって、ペットを災害から守りたいという思いは当然のこと。私はいち早く、市内の全避難所で、ペットの同行避難を可能とした。しかしながら、避難所内での動物アレルギー等の対策のため飼育スペースは、避難者が生活を送る場所から離れた位置に設け、長時間ケージに入れた状態で飼養してもらう必要がある。こうしたことから、ペットが長時間ケージで過ごすでも、極力ストレスを軽減できるよう、防災出前講座や総合防災訓練などの機会を捉え、日頃からの訓練の重要性を周知して行く。

4. 地域の課題

● 里土地区画整理事業の進捗について

以下の項目については、私は令和2年3月定例会においても質問している。その後の進捗状況について、それぞれお答え頂きたい。

ア. 1号公園予定地

【答弁】権利者の移転はすでに完了している。里中学校が代替利用しているテニスコートの移転についても、里中学校校庭予定地の整備に合わせて進めていく予定である。

また、公園予定地の一部を換地変更用地とする計画も進めており、公園の形状や面積が変更となる見込みである。今後は子ども達が遊べるような多目的広場等を含めた公園の計画について、関係各課と検討して参りたい。

【感想】1号公園予定地の広さは20,000㎡以上あるとのこと、総合運動公園は難しいとしても、老朽化している鳩ヶ谷スポーツセンターの代替施設をとの声や、並木元町公園みたいな公園を等の声もあります。いずれにしましても、地元住民の意見・意向を聞きながら、より良いものになることを期待します。

イ. 蕨流山線

【答弁】都市計画道路蕨流山線の川口高校入り口交差点から国道122号にかけての部分については、国の補助金の額に応じて、現在、川口高校入口交差点隅切り部の整備、及び既設の信号機と横断歩道の移設工事を行っている。今後は、来年度に車道として供用している部分の整備工事を行い、令和6年4月を目標に一方通行の解除ができるよう努めて参りたい。

【感想】令和4年度の開通と言っていたものが、2年も遅れてしまうことは大変残念です。今後は、国の補助金の確保に努め、早期の開通を目指して頂きたい。

ウ. 里西通り線

【答弁】都市計画道路里西通り線の未整備区間については、今年度の一部街路築造工事を実施し、また、令和5年度末までに28棟の建物移転を見込んでおり、残りの8棟についても、継続して移転の相談等をさせて頂いている。地域住民のご協力を頂きながら、早期に全面開通できるよう努めて参りたい。

エ. 芝川左岸堤脚道路

【答弁】堤脚道路は土地区画整理事業地区外となることから、築造する場合は膨大な一般財源が必要となる。加えて、物件補償、宅地造成に相当の時間を必要とするため、堤脚道路を築造せず、現道路計画の見直しや該当権利者の仮換地を近隣等へ再配置すること等により、良好な整備が可能であるか、現在検討している。

● 南鳩ヶ谷公民館・里公民館の改修について

【答弁】両公民館については、これまで計画的に改修を行うとともに、必要な修繕等を適宜実施し、施設の維持に努めてきた。また、公民館においては、現在、老朽化に伴う建て替え及び大規模改修工事を計画的に進めている。両公民館についても、今後、当該施設の状況等を踏まえ、建て替えを含めた適切な手法について、総合的な見地から検討して参りたい。

野口ひろあきが答えます。



携帯電話のQRコードリーダーで野口ひろあきのホームページにアクセスできます。

ご意見をお寄せください。

下記の宛先を点線から切り離してご使用ください。

〒334-0003

川口市坂下町2-6-18-106

野口ひろあき事務所